

# 【情報提供用資料】

## 平成26年度公共工事設計労務単価表

平成 26 年 4 月

山 梨 県

### 公共工事設計労務単価表について

1.公共工事設計労務単価(以下、「労務単価」という。)は、公共事業における工事費の積算に用いる労務単価であり、本資料は、山梨県で使用している労務単価の一覧表です。

2.労務単価は、農林水産省及び国土交通省が、平成25年10月に実施した公共事業労務費調査に基づき決定しています。

3.労務単価は、所定労働時間内8時間当たりの基本給相当額及び、基準内手当(当該職種の通常の作業内容及び作業条件の労働に対する手当)、所定労働日数1日当たりの臨時の給与及び実物給与により構成されています。

注:職種の定義については、国土交通省のホームページ「労務費調査・労務単価のページ」から参照できます。

[http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/sosei\\_const\\_tk2\\_000006.html](http://www.mlit.go.jp/totikensangyo/const/sosei_const_tk2_000006.html)

## 目 次

### 1. 労務単価

1

問い合わせ先 山梨県県土整備部技術管理課 〒400-8501甲府市丸の内一丁目6-1  TEL 055-223-1682 FAX 055-223-1684
--

# 1. 労務単価

## 1-1 平成26年度公共工事設計労務単価(51職種)

(単位:円/人)

職 種	割増対象賃金比	4月1日	職 種	割増対象賃金比	4月1日
特殊作業員	0.849	20,500	高級船員	0.680	27,100
普通作業員	0.921	18,500	普通船員	0.719	21,200
軽作業員	0.949	12,800	潜水士	0.865	35,300
造園工	0.840	19,100	潜水連絡員	0.914	23,400
法面工	0.848	23,000	潜水送気員	0.924	23,500
とび工	0.918	21,200	山林砂防工	0.958	25,200
石工	0.930	24,000	軌道工	0.913	37,700
ブロック工	0.898	22,600	型わく工	0.953	22,600
電工	0.767	21,100	大工	0.967	23,500
鉄筋工	0.942	22,000	左官	0.940	23,000
鉄骨工	0.864	22,600	配管工	0.796	19,900
塗装工	0.845	23,200	はつり工	0.854	22,400
溶接工	0.881	25,800	防水工	0.858	23,500
運転手(特殊)	0.856	21,000	板金工	0.856	23,400
運転手(一般)	0.876	18,100	タイル工	0.953	23,200
潜かん工	0.983	25,900	サッシ工	0.841	22,000
潜かん世話役	0.947	30,600	屋根ふき工	0.914	14,600
さく岩工	0.861	23,500	内装工	0.847	24,400
トンネル特殊工	0.978	25,900	ガラス工	0.774	21,500
トンネル作業員	0.953	21,100	建具工	0.846	21,500
トンネル世話役	0.942	27,800	ダクト工	0.809	19,700
橋りょう特殊工	0.957	25,900	保温工	0.779	20,000
橋りょう塗装工	0.943	27,000	建築ブロック工	0.951	21,300
橋りょう世話役	0.897	28,600	設備機械工	0.768	21,300
土木一般世話役	0.837	22,200	交通誘導警備員A	0.893	11,400
			交通誘導警備員B	0.933	10,000

注) 本単価は、公共工事の工事費の積算に用いるためのものであり、下請契約等における労務単価や雇用契約における労働者への支払い賃金を拘束するものではない。

注) 本単価は労働者に支払われる賃金に係わるものであり、現場管理費(法定福利費の事業主負担額、研修訓練等に要する費用等)及び一般管理費等の諸経費は含まれていない。例えば、交通誘導警備員の単価については、警備会社に必要な諸経費は含まれていない。

注) 法定福利費の事業主負担額、研修訓練等に要する費用は、積算上、現場管理費等に含まれている。

注) 本単価は所定労働時間内8時間当たりの単価である

注) 時間外、休日及び深夜の労働についての割増賃金、各職種の通常の作業条件または作業内容を超えた労働に対する手当等は含まれていない。

注) 同一職種単価は次のとおり 機械工=溶接工 助手=普通作業員

# 平成26年度実施設計単価表

平成26年4月

山 梨 県 県 土 整 備 部

#### 実施設計単価表について

1. 本実施設計単価表は、山梨県県土整備部が発注する土木工事（建築工事は除く）の積算に用いる建設資材単価のうち、一般財団法人 建設物価調査会及び、一般財団法人 経済調査会から市販されている月刊「建設物価(web建設物価を含む)」及び「積算資料(「電子版」・「別冊」を含む)」(以下、「物価資料」という。)に掲載されていない資材について、県土整備部が 市場取引価格の実態調査に基づき定めた単価の一覧表です。
2. 調査した単価の改定時期は、4月を基本としていますが、市場価格の変動が著しい品目は適宜改定することとしています。
3. 物価資料に掲載されている建設資材単価は、その掲載単価を参考に単価を設定しています。  
(ホームページではこの単価掲載はしていません。)
4. 表中の市町村名及び路線名は平成26年4月1日現在のものを使用しています。

## 2. 生コンクリート

### (1) 国中1

(円/m<sup>3</sup>)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コ ン ク リ ー ト	18-8-25(20) BB	m <sup>3</sup>	10,800			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m <sup>3</sup>	11,100			
	21-8-25(20) N	m <sup>3</sup>	11,100			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m <sup>3</sup>	11,500			
	21-8-25(20) BB	m <sup>3</sup>	11,100			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m <sup>3</sup>	11,500			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m <sup>3</sup>	11,500			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m <sup>3</sup>	11,500			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m <sup>3</sup>	12,300			
	18-8-40 BB	m <sup>3</sup>	10,800			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m <sup>3</sup>	11,100			
	18-5-40 BB	m <sup>3</sup>	10,800			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m <sup>3</sup>	11,100			
	18-12-40 N	m <sup>3</sup>	10,800			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m <sup>3</sup>	11,100			
	18-12-40 BB	m <sup>3</sup>	10,800			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m <sup>3</sup>	11,100			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m <sup>3</sup>	11,100			
	21-12-40 N	m <sup>3</sup>	11,100			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m <sup>3</sup>	11,500			
	21-12-40 BB	m <sup>3</sup>	11,100			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m <sup>3</sup>	11,500			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m <sup>3</sup>	13,700			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m <sup>3</sup>	13,700			
	18-5-25(20)N	m <sup>3</sup>	10,800			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m <sup>3</sup>	11,100			
	21-12-25(20)N	m <sup>3</sup>	11,100			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m <sup>3</sup>	11,500			
	21-15-25(20)N	m <sup>3</sup>	11,300			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m <sup>3</sup>	11,700			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m <sup>3</sup>	11,500			
	18-8-40BB (C=230kg/m <sup>3</sup> 以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m <sup>3</sup>	11,100			
	18-8-40BB (C=240kg/m <sup>3</sup> 以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m <sup>3</sup>	11,100			
18-15-40BB (C=270kg/m <sup>3</sup> 以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m <sup>3</sup>	11,700				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m <sup>3</sup>	12,500				

注)1. 中北建設事務所管内、峡東建設事務所管内のうち旧山梨市、笛吹市の区域とする。

注)2. 上記の価格に(7)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

## (2) 国中2

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コン クリ ート	18-8-25(20) BB	m3	11,800			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	12,100			
	21-8-25(20) N	m3	12,100			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	12,500			
	21-8-25(20) BB	m3	12,100			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	12,500			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	12,500			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	12,500			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	13,300			
	18-8-40 BB	m3	11,800			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,100			
	18-5-40 BB	m3	11,800			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,100			
	18-12-40 N	m3	11,800			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	12,100			
	18-12-40 BB	m3	11,800			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,100			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	12,100			
	21-12-40 N	m3	12,100			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	12,500			
	21-12-40 BB	m3	12,100			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	12,500			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	14,700			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	14,700			
	18-5-25(20)N	m3	11,800			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	12,100			
	21-12-25(20)N	m3	12,100			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	12,500			
	21-15-25(20)N	m3	12,300			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	12,700			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	12,500			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	12,100			
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	12,100			
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	12,700				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	13,500				

注)1. 峡東事務所管内のうち、甲州市、山梨市牧丘町、三富の区域とする。

注)2. 上記の価格に(7)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

## (3) 国中3

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コン クリ ート	18-8-25(20) BB	m3	12,300			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	12,600			
	21-8-25(20) N	m3	12,600			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	13,000			
	21-8-25(20) BB	m3	12,600			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	13,000			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	13,000			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	13,000			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	13,800			
	18-8-40 BB	m3	12,300			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,600			
	18-5-40 BB	m3	12,300			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,600			
	18-12-40 N	m3	12,300			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	12,600			
	18-12-40 BB	m3	12,300			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	12,600			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	12,600			
	21-12-40 N	m3	12,600			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	13,000			
	21-12-40 BB	m3	12,600			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	13,000			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	15,200			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	15,200			
	18-5-25(20)N	m3	12,300			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	12,600			
	21-12-25(20)N	m3	12,600			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	13,000			
	21-15-25(20)N	m3	12,800			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	13,200			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	13,000			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	12,600			
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	12,600			
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	13,200				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	14,000				

注)1. 峡南建設事務所管内とする。

注)2. 上記の価格に(7)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

## (4) 郡内1

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コン クリ ート	18-8-25(20) BB	m3	13,450			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	13,750			
	21-8-25(20) N	m3	13,750			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,050			
	21-8-25(20) BB	m3	13,750			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,050			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,050			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,050			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,650			
	18-8-40 BB	m3	13,450			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	13,750			
	18-5-40 BB	m3	13,450			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	13,750			
	18-12-40 N	m3	13,600			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	13,950			
	18-12-40 BB	m3	13,600			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	13,950			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	13,750			
	21-12-40 N	m3	13,950			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	14,350			
	21-12-40 BB	m3	13,950			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	14,350			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	15,250			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	15,450			
	18-5-25(20)N	m3	13,450			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	13,750			
	21-12-25(20)N	m3	13,950			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	14,350			
	21-15-25(20)N	m3	14,150			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	14,550			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	14,050			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	13,750			
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	13,750			
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	14,550				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	15,450				

注)1. 富士・東部建設事務所吉田支所管内のうち、西桂町、道志村を除いた区域とする。

注)2. 上記の価格に(7)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

## (5) 郡内2

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コ ン ク リ ー ト	18-8-25(20) BB	m3	14,000			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	14,300			
	21-8-25(20) N	m3	14,300			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,600			
	21-8-25(20) BB	m3	14,300			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,600			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	14,600			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	14,600			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	15,200			
	18-8-40 BB	m3	14,000			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	14,300			
	18-5-40 BB	m3	14,000			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	14,300			
	18-12-40 N	m3	14,150			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	14,500			
	18-12-40 BB	m3	14,150			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	14,500			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	14,300			
	21-12-40 N	m3	14,500			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	14,900			
	21-12-40 BB	m3	14,500			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	14,900			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	15,800			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	16,000			
	18-5-25(20)N	m3	14,000			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	14,300			
	21-12-25(20)N	m3	14,500			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	14,900			
	21-15-25(20)N	m3	14,700			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	15,100			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	14,600			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインパート工	m3	14,300			
	18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	14,300			
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	15,100				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	16,000				

注)1. 富士・東部建設事務所管内のうち大月市、上野原市、都留市、西桂町、道志村の区域とする。

注)2. 上記の価格に(7)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

## (6) 小菅・丹波山

(円/m3)

品名	規格	単位	4月1日			
生 コン クリ ート	18-8-25(20) BB	m3	16,600			
	18-8-25(20) BB (W/C60%以下)	m3	16,900			
	21-8-25(20) N	m3	17,000			
	21-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	17,300			
	21-8-25(20) BB	m3	16,900			
	21-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	17,200			
	24-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	17,300			
	24-8-25(20) BB (W/C55%以下)	m3	17,200			
	30-8-25(20) N (W/C55%以下)	m3	17,900			
	18-8-40 BB	m3	16,550			
	18-8-40 BB (W/C60%以下)	m3	16,850			
	18-5-40 BB	m3	16,550			
	18-5-40 BB (W/C60%以下)	m3	16,850			
	18-12-40 N	m3	16,850			
	18-12-40 N (W/C60%以下)	m3	17,150			
	18-12-40 BB	m3	16,750			
	18-12-40 BB (W/C60%以下)	m3	17,050			
	19.5-8-40BB (W/C60%以下)	m3	-			
	21-12-40 N	m3	17,150			
	21-12-40 N (W/C55%以下)	m3	17,450			
	21-12-40 BB	m3	17,050			
	21-12-40 BB (W/C55%以下)	m3	17,350			
	曲げ 4.5-2.5-40 BB	m3	18,000			
	曲げ 4.5-6.5-40 BB	m3	18,000			
	18-5-25(20)N	m3	-			
	18-5-25(20)N (W/C60%以下)	m3	-			
	21-12-25(20)N	m3	17,200			
	21-12-25(20)N (W/C55%以下)	m3	17,500			
	21-15-25(20)N	m3	17,200			
	21-15-25(20)N (W/C55%以下)	m3	17,500			
	24-5-40N (W/C55%以下)	m3	17,250			
	18-8-40BB (C=230kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネルインバート工	m3	16,850			
18-8-40BB (C=240kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	16,850				
18-15-40BB (C=270kg/m3以上)(W/C60%以下)トンネル覆工	m3	17,350				
30-18-25(20)BB (W/C55%以下)	m3	18,250				

注)1. 富士・東部建設事務所管内のうち小菅村及び丹波山村の区域とする。

注)2. 上記の価格に(7)生コンクリートの運搬費を加算する。

注)3. 平成18年10月より水セメント比を指定。

注)4. 生コンクリート夜間割増は、工事条件、時間帯、一回の出荷量などを勘案し都度協議して決められている。

## (7) 生コンクリート運搬費

(円/m3)

事務所区分	地 域	運 搬 費	
中北建設事務所	林道櫛形山線のうち林道桃の木鳩打線との分岐以遠(林道南高尾線を除く)から、市町村界まで、並びに、林道桃の木鳩打線、林道鳩打線沿線	1,000	
	林道南アルプス線と林道芦安線との分岐以遠	500	
	林道御産沢小武川線起点以遠		
	林道塔岩線沿線		
	林道御岳線の起点から林道野猿谷線との分岐まで	1,000	
	林道野猿谷線沿線	1,500	
	林道木賤線沿線及び林道御岳線の林道野猿谷線との分岐から林道荒川線との分岐まで		
	林道荒川線沿線、林道奥御岳線沿線及び林道御岳線と林道荒川線との分岐以遠(町営林道池の平線沿線を含む)		
	峡北支所	林道檜山線と林道日向檜山線沿線	1,000
		林道本谷線と林道観音峠大野山線の沿線(県営林道の池の平線沿線を含む)	2,000
		林道本谷釜瀬線沿線	1,000
		県道原浅尾尾崎線の黒森地区以遠	
		県道美し森清里線終点以遠	
		林道川俣線沿線	
		県道天女山公園線沿線	
		林道並木上線沿線	
		林道古杣川線沿線	
		林道大平線沿線	1,000
		釜無川沿いの国土交通省作業道入り口ゲートから白川まで	
		釜無川沿いの国土交通省作業道の白川から前小沢まで	
		釜無川沿いの国土交通省作業道の前小沢から門口まで	
		釜無川沿いの国土交通省作業道の門口から清水谷分岐まで	
		釜無川沿いの国土交通省作業道の清水谷分岐以遠	
		林道大武川線入り口ゲートから一の沢まで	
		林道大武川線一の沢以遠	
		林道桑の木沢線から篠沢分岐まで	
		林道桑の木沢線篠沢分岐以遠	
峡東建設事務所		林道小武川線下流沢から小武川支線起点まで	1,000
		市営林道御座石線沿線	1,000
	林道小武川支線沿線	1,500	
	林道水ヶ森線沿線及び林道荒川線の林道水ヶ森線との分岐から林道川上牧丘線との分岐まで	1,000	
	林道川上牧丘線の起点から林道棚沢線との分岐まで	1,500	
	林道塩平徳和線沿線		
	県道柳平塩山線の林道余沢線分岐から林道川上牧丘線分岐まで		
	林道余沢線沿線、林道棚沢線沿線及び林道川上牧丘線の林道棚沢線との分岐以遠から林道鶏冠山(西)線との分岐まで	2,000	
	林道鶏冠山(西)線沿線及び林道川上牧丘線の林道鶏冠山(西)線との分岐以遠	1,000	
	県道柳平塩山線の林道小倉山線分岐から林道余沢線分岐まで		
	県道乾徳山線の前橋から林道徳和線との分岐まで		
	県道乾徳山線と林道徳和線との分岐以遠	1,500	
	林道乾徳山線沿線	2,000	
	市道大平線の大平4号橋から林道乾徳山線起点まで	1,500	
	市道大平線の下釜口部落上から大平4号橋まで	1,000	
	国道140号の釜沢橋から広川橋まで		
	国道140号の広川橋以遠(林道沿線除く)	1,500	
	国道140号の釜沢橋以遠の林道沿線	2,000	
	林道雷線沿線	1,000	
	林道竹森線沿線及び林道鈴庫山線の林道竹森線との分岐以遠	1,500	
林道鈴庫山線の起点から林道竹森線との分岐まで	1,000		
国道411号の祝橋から柳沢峠まで			
国道411号の柳沢峠から落合橋まで	1,500		
国道411号の落合橋以遠(甲州市と丹波山村の境まで)	2,000		
県道大菩薩初鹿野線のうち、林道砥山線の分岐から長兵衛小屋まで並びに県道塩山(停)大菩薩嶺線の雲峰寺橋から長兵衛小屋まで	1,500		
県道大菩薩初鹿野線のうち、林道嵯峨塩深沢線の分岐から林道砥山線起点まで並びに林道砥山線沿線	2,000		
林道嵯峨塩深沢線の旧塩山市側	1,500		
林道嵯峨塩深沢線の旧勝沼町側	1,000		

## (7) 生コンクリート運搬費

(円/m3)

事務所区分	地 域	運 搬 費
峡東建設事務所	林道菱山深沢線沿線	1,000
	天目隧道から県道大菩薩初鹿野線と林道嵯峨塩深沢線の分岐まで	1,500
	林道焼山沢真木線の起点以遠	2,000
	林道大蔵沢大鹿線沿線	1,500
	県道大菩薩初鹿野線の国道20号との分岐から天目隧道まで(林道大蔵沢大鹿線を除く)	1,000
	県道日影笹子線の天狗橋から笹子隧道まで	
	林道蕪入沢上芦川線沿線	
峡南建設事務所	林道丸山支線及び丸山線と林道丸山支線の分岐から林道丸山線と池の茶分岐まで	1,000
	林道丸山線と池の茶分岐から5km地点まで(区間に起点を有する林道)	1,500
	林道丸山線と池の茶屋線の分岐5km地点から10km地点(北湯川橋本流)まで	2,000
	林道丸山線と池の茶屋線の分岐10km地点(北湯川橋本流)から15km地点まで	2,500
	林道丸山線と池の茶屋線の分岐15km地点から南アルプス公園線、荒川橋まで	3,000
	南アルプス公園線と林道五開茂倉線の分岐から十谷峠まで	1,000
	林道五開茂倉線、十谷峠以遠	1,500
	林道三石山線全線	500
	町道佐野線と林道三石山線の分岐から町道佐野線と林道佐野峠線の分岐まで	
	林道佐野峠線全線	1,000
	林道佐野峠樋ノ上線全線	1,500
	林道佐野峠思親山線全線	
	林道剣抜大洞線と林道成島線の分岐から林道剣抜大洞線、月夜の段まで	500
	林道剣抜大洞線、月夜の段以遠	1,000
	林道奥山線全線	1,500
	林道上徳間線全線	
	県道大向富士線と東海道自然歩道の分岐から奥山温泉まで	500
	林道豊岡梅ヶ島線の水呑9号橋以遠	1,500
	林道井川雨畑線、起点ゲートから5kmまで	500
	林道井川雨畑線、起点ゲートの5km地点から10km地点まで	1,000
	林道井川雨畑線、起点ゲートから10km地点以遠	1,500
	南アルプス公園線、荒川橋から広河原まで	3,000
	林道南アルプス線の夜叉神隧道西口から林道南アルプス線の広河原ゲートまで	2,500
林道南アルプス線の広河原ゲートから北沢橋まで	3,000	
林道南アルプス線の北沢橋以遠	3,500	
富士東部建設事務所	吉田支所	500
	富士山1合目(標高1,400M)以上の地域	
	富士山4合目(標高2,000M)以上、5合目(標高2,300M)以下の地域	2,000
	林道盛里線終点以奥	500
	林道奈良子線と林道船窪線の分岐以遠(林道奈良子線の終点まで)	
林道真木小金沢線の小金沢起点から林道奈良子線との分岐まで	1,000	
林道小金沢山線の起点以遠		

注) 生コンクリート運搬費は富士山の地域を除き路線標記となっている。このため上記周辺で施工を行う場合は現場状況を考慮し近隣の運搬費を計上すること。

### 3. 石材類

(地域別道路渡し価格) 平成26年4月1日 (単位:円/m<sup>3</sup>)

事務所区分	地域番号	地 域	砂	
中北建設事務所	1001	昭和町、中央市の全域。甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以南で旧上九一色村を除く区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以南の区域。南アルプス市のうち中北建設事務所管内の区域。	3,250	
	1002	甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以北の区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以北の区域。	3,750	
	1003	1001地区のうち林道起点より奥地。	3,750	
	1004	1002地区のうち林道起点より奥地。	4,150	
	1005	甲府市のうち旧上九一色村の区域。	4,050	
	峡北支所	1101	韮崎市の全域。北社市のうち明野町、武川町、白州町の区域。北社市須玉町のうち県道韮崎増富線孫女橋以南、県道清里須玉線万年橋以南の区域。北社市長坂町・高根町のうち県道台ヶ原長坂線、県道長坂高根線以南の区域。	3,250
		1102	峡北支所管内のうち1101、1103を除く区域。	3,750
		1103	1101地区のうち林道起点より奥地。	3,750
		1104	1102地区のうち林道起点より奥地。	4,150
	峡東建設事務所	2001	旧山梨市の区域。甲州市のうち県道平沢千野線起点以南、国道411号小田原橋以南及び県道塩山(停)大菩薩嶺線の小田原橋よりの市道との交差点以南の区域。	3,700
2002		山梨市牧丘町、三富の区域。甲州市の2001地区を除く区域のうち、国道411号柳沢峠以南の区域。	4,300	
2003		甲州市のうち国道411号柳沢峠以北の区域。	4,700	
2004		2001地区のうち林道起点より奥地。	4,150	
2005		2002地区のうち林道起点より奥地。	4,800	
2006		2003地区のうち林道起点より奥地。	5,100	
2007		2005地区のうち林道川上牧丘線の標高2,000m以上。	5,750	
2008		笛吹市のうち芦川町以外の区域。	3,350	
2009		笛吹市のうち芦川町の区域。	3,850	
2010		2008地区のうち林道起点より奥地。	3,750	
峡南建設事務所	3001	市川三郷町、富士川町の全域。身延町のうち旧中富町、旧下部町の区域	3,300	
	3002	3001地区のうち林道起点より奥地。	3,900	
	3003	南部町の全域。旧身延町の区域。早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以南の区域。	3,100	
	3004	早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以北の区域。	3,700	
	3005	南アルプス市のうち峡南建設事務所管内の区域。	4,100	
	3006	3003地区のうち林道起点より奥地。(3007地区を除く。)	3,800	
	3007	3006地区のうち林道井川雨畑線稲又以遠。	4,100	
	3008	3004地区のうち林道起点より奥地。	4,100	
	3009	3005地区のうち林道起点より奥地。	4,500	
富士・東部建設事務所	4001	大月市のうち国道139号瀬戸以南、林道奈良子線七保側起点以南及び、林道真木小金沢線真木側起点以南の区域。	4,100	
	4002	旧上野原町のうち県道上野原丹波山線梅久保以南の区域。	4,100	
	4003	大月市のうち国道139号上和田以北の区域。上野原市のうち県道上野原丹波山線初戸以北の区域。	4,500	
	4004	丹波山村、小菅村の全域。	4,700	
	4005	4003地区のうち林道起点より奥地。	4,850	
	4006	上野原市秋山の区域。	4,350	
	4007	都留市の全域。	4,100	
	4008	4007地区のうち林道起点より奥地。	4,700	
	吉田支所	4101	富士河口湖町のうち旧足和田村、旧勝山村、旧上九一色村の区域。	3,900
		4102	旧河口湖町の区域。忍野村、西桂町の全域、富士吉田市のうち富士山1合目までの区域。	4,000
		4103	山中湖村全域。鳴沢村のうち富士山1合目までの区域。	4,100
		4104	道志村の全域。	4,100
		4105	富士山1号目以上の区域。	4,800
4106		富士山3号目以上5号目以下の区域。	5,650	

### 3. 石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成26年4月1日 (単位: 雑割石 円/m<sup>2</sup>及び円/個、間知石 円/m<sup>2</sup>, その他 円/m<sup>3</sup>)

事務所区分	地域番号	クラッシャー ラン (30-0)	クラッシャー ラン (40-0)	再生 クラッシャーラン (40-0)	粒 調 砕 石 (30-0)	粒 調 砕 石 (40-0)	雑割石 控35cm 13個/m <sup>2</sup>	雑割石 控35cm 円/個	中国御影石 間知石控35cm 10個/m <sup>2</sup>	
中北建設事務所	1001	2,750	2,650	2,350	3,000	2,900	-	-	-	
	1002	3,100	3,000	2,700	3,350	3,250	-	-	-	
	1003	3,350	3,250	2,900	3,600	3,500	-	-	-	
	1004	3,650	3,550	3,200	3,900	3,800	-	-	-	
	1005	3,300	3,200	2,850	3,550	3,450	-	-	-	
	峡北支所	1101	2,850	2,750	2,500	3,100	3,000	-	-	-
		1102	3,150	3,050	2,700	3,400	3,300	-	-	-
		1103	3,350	3,250	2,950	3,600	3,500	-	-	-
1104		3,700	3,600	3,300	3,950	3,850	-	-	-	
峡東建設事務所	2001	2,850	2,750	2,450	3,100	3,000	-	-	-	
	2002	3,200	3,100	2,750	3,450	3,350	-	-	-	
	2003	3,600	3,500	3,250	3,850	3,750	-	-	-	
	2004	3,400	3,300	2,900	3,650	3,550	-	-	-	
	2005	3,700	3,600	3,300	3,950	3,850	-	-	-	
	2006	3,950	3,850	3,650	4,200	4,100	-	-	-	
	2007	4,750	4,650	4,300	5,000	4,900	-	-	-	
	2008	2,800	2,700	2,400	3,050	2,950	-	-	-	
	2009	3,200	3,100	2,800	3,450	3,350	-	-	-	
	2010	3,350	3,250	2,900	3,600	3,500	-	-	-	
峡南建設事務所	3001	3,000	2,900	2,550	3,250	3,150	-	-	-	
	3002	3,500	3,400	3,050	3,750	3,650	-	-	-	
	3003	3,200	3,100	2,750	3,450	3,350	-	-	-	
	3004	3,800	3,700	3,300	4,050	3,950	-	-	-	
	3005	4,300	4,200	3,900	4,550	4,450	-	-	-	
	3006	3,800	3,700	3,400	4,050	3,950	-	-	-	
	3007	4,150	4,050	-	4,400	4,300	-	-	-	
	3008	4,300	4,200	-	4,550	4,450	-	-	-	
	3009	4,800	4,700	4,400	5,050	4,950	-	-	-	
富士・東部建設事務所	4001	2,800	2,700	2,350	3,050	2,950	-	-	-	
	4002	2,900	2,800	2,650	3,150	3,050	-	-	-	
	4003	3,400	3,300	3,000	3,650	3,550	-	-	-	
	4004	3,600	3,500	3,250	3,850	3,750	-	-	-	
	4005	3,900	3,800	3,350	4,150	4,050	-	-	-	
	4006	3,400	3,300	2,850	3,650	3,550	-	-	-	
	4007	2,850	2,750	2,550	3,100	3,000	-	-	-	
	4008	3,400	3,300	3,000	3,650	3,550	-	-	-	
	吉田支所	4101	3,100	3,000	2,600	3,350	3,250	-	-	-
		4102	2,950	2,850	2,400	3,200	3,100	-	-	-
		4103	3,050	2,950	2,650	3,300	3,200	-	-	-
		4104	3,300	3,200	2,850	3,550	3,450	-	-	-
		4105	3,800	3,700	3,400	4,050	3,950	-	-	-
4106		4,600	4,500	4,200	4,850	4,750	-	-	-	

### 3. 石材類

(地域別道路渡し価格) 平成26年4月1日 (単位:円/m<sup>3</sup>)

事務所区分	地域番号	栗石 (5-15)	割栗石 (5-15)	詰石 (15-20)	割詰石 (15-20)	埋め戻し 用砂(山砂) 注).1	置換材 (道路用) 注).2	クッション 用砂(山砂) 注).3	
中北建設事務所	1001	3,500	3,450	-	3,800	2,450	2,500	2,650	
	1002	3,650	3,600	-	3,900	2,900	2,900	3,050	
	1003	3,650	3,600	-	3,900	2,800	2,950	2,950	
	1004	3,850	3,700	-	4,000	3,150	3,250	3,350	
	1005	-	3,800	-	4,100	2,750	2,900	2,950	
	峡北支所	1101	3,400	3,400	-	3,700	2,450	2,500	2,650
		1102	3,500	3,500	-	3,800	2,750	2,800	2,950
		1103	3,600	3,600	-	3,900	2,850	2,950	3,050
1104		3,700	3,700	-	4,000	3,150	3,300	3,350	
峡東建設事務所	2001	-	3,350	-	3,550	2,400	2,450	2,600	
	2002	-	3,200	-	3,400	2,800	2,800	3,050	
	2003	-	4,100	-	4,400	3,100	3,200	3,600	
	2004	-	3,700	-	4,000	2,750	3,000	3,250	
	2005	-	4,100	-	4,400	3,150	3,300	3,650	
	2006	-	4,400	-	4,700	3,400	3,550	3,950	
	2007	-	5,100	-	5,400	3,950	4,350	4,450	
	2008	-	3,300	-	3,600	2,350	2,400	2,550	
	2009	-	3,800	-	4,100	2,700	2,800	2,850	
	2010	-	4,300	-	4,600	3,000	-	3,150	
峡南建設事務所	3001	-	-	-	-	2,550	2,600	2,600	
	3002	-	-	-	-	-	-	-	
	3003	-	3,650	-	3,800	2,600	2,600	2,750	
	3004	-	-	-	-	-	-	-	
	3005	-	-	-	-	-	-	-	
	3006	-	3,950	-	4,100	3,150	3,200	3,250	
	3007	-	-	-	-	-	-	-	
	3008	-	-	-	-	-	-	-	
	3009	-	-	-	-	-	-	-	
富士・東部建設事務所	4001	-	3,450	-	3,650	2,600	2,600	2,800	
	4002	-	3,700	-	3,900	2,700	2,700	2,900	
	4003	-	3,900	-	4,100	3,200	3,200	3,400	
	4004	-	4,300	-	4,500	3,400	3,400	3,600	
	4005	-	4,400	-	4,600	3,600	3,600	3,800	
	4006	-	3,900	-	4,100	3,000	3,100	3,200	
	4007	-	3,400	-	3,600	2,600	2,650	2,800	
	4008	-	3,900	-	4,100	3,350	3,200	3,500	
	吉田支所	4101	-	3,700	-	3,900	2,750	2,800	2,850
		4102	-	3,600	-	3,800	2,650	2,650	2,850
		4103	-	3,700	-	3,900	2,800	2,800	3,050
		4104	-	3,800	-	4,000	2,900	2,950	3,100
		4105	-	4,300	-	4,500	3,350	3,500	3,550
4106		-	4,900	-	5,100	4,250	4,300	4,400	

注).1 埋め戻し用砂は、0.075mmふるいの通過百分率が0～10%のもの

注).2 修正CBR 20以上 締固密度90%

注).3 クッション用砂は、0.075mmふるいの通過百分率が0～4%のもの

### 3. 石 材 類

(地域別道路渡し価格) 平成26年4月1日 (単位:円/個)

事務所区分	地域番号	玉				石	
		径20cm以上 25cm未満	径25cm以上 30cm未満	径30cm以上 35cm未満	径35cm以上 40cm未満	径40cm以上 50cm未満	径50cm以上 60cm未満
中北建設事務所	1001	-	-	-	-	-	-
		1002	-	-	-	-	-
		1003	-	-	-	-	-
		1004	-	-	-	-	-
		1005	-	-	-	-	-
	峡北支所	1101	-	-	-	-	-
		1102	-	-	-	-	-
		1103	-	-	-	-	-
		1104	-	-	-	-	-
	峡東建設事務所	2001	-	-	-	-	-
2002		-	-	-	-	-	
2003		-	-	-	-	-	
2004		-	-	-	-	-	
2005		-	-	-	-	-	
2006		-	-	-	-	-	
2007		-	-	-	-	-	
2008		-	-	-	-	-	
2009		-	-	-	-	-	
2010		-	-	-	-	-	
峡南建設事務所	3001	-	-	-	-	-	
	3002	-	-	-	-	-	
	3003	-	-	-	-	-	
	3004	-	-	-	-	-	
	3005	-	-	-	-	-	
	3006	-	-	-	-	-	
	3007	-	-	-	-	-	
	3008	-	-	-	-	-	
	3009	-	-	-	-	-	
富士・東部建設事務所	4001	-	-	-	-	-	-
		4002	-	-	-	-	-
		4003	-	-	-	-	-
		4004	-	-	-	-	-
		4005	-	-	-	-	-
		4006	-	-	-	-	-
		4007	-	-	-	-	-
		4008	-	-	-	-	-
	吉田支所	4101	-	-	-	-	-
		4102	-	-	-	-	-
		4103	-	-	-	-	-
		4104	-	-	-	-	-
		4105	-	-	-	-	-
4106	-	-	-	-	-		

#### 4. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成26年4月1日 (単位:円/t)

事務所 区分	地域番号	地 域	瀝 青 安定処理 路 盤 材	
中北建設事務所	1051	昭和町、中央市の全域。甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以南の区域。南アルプス市のうち芦安を除く区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以南の区域。	11,000	
	1052	甲府市のうち県道甲府昇仙峡線グリーンライン終点以北の区域。甲斐市のうち県道敷島竜王線深谷橋以北の区域。南アルプス市芦安のうち中北建設事務所管内の区域。	11,100	
	峡北支所	1151	韮崎市の全域。北杜市のうち明野町、武川町、白州町の区域。北杜市須玉町のうち県道韮崎増富線孫女橋以南、県道清里須玉線万年橋以南の区域。北杜市長坂町・高根町のうち県道台ヶ原長坂線、県道長坂高根線以南の区域。	11,000
		1152	峡北支所管内のうち1151地区を除く区域。	11,200
	峡東建設事務所	2051	山梨市のうち三富を除く区域。甲州市のうち国道411号柳沢峠以南の区域。	11,000
2052		山梨市三富の区域。甲州市のうち国道411号柳沢峠以北の区域。	11,200	
2053		2051地区のうち林道川上牧丘線の標高2,000m以上。	11,500	
2054		笛吹市のうち芦川町を除く区域。	11,000	
2055		笛吹市のうち芦川町の区域。	11,200	
峡南建設事務所	3051	市川三郷町、富士川町の全域。	11,000	
	3052	南部町、身延町の全域。早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以南の区域。	11,300	
	3053	早川町のうち県道南アルプス公園線逢来橋以北の区域。南アルプス市のうち峡南建設事務所管内の区域。	11,500	
富士・東部建設事務所	4051	大月市、上野原市の全域。	11,000	
	4052	小菅村の全域。	11,300	
	4053	丹波山村の全域。	11,300	
	4054	都留市の全域。	11,000	
	吉田支所	4151	富士河口湖町、西桂町、山中湖村、忍野村、道志村の全域。富士吉田市、鳴沢村のうち富士山1合目未満の区域。	11,000
		4152	富士山1合目以上の区域。	11,300
		4153	富士山3合目以上5合目以下の区域。	11,500

#### 4. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成26年4月1日 (単位:円/t)

事務所 区分	地域番号	アスファルト混合物							
		粗粒度 (20)	密粒度 (13)(20)	細粒度 (13)	密粒ギャップ <sup>o</sup> (13)(20) 改質Ⅰ型 ゴム入り	密粒度 (13)(20) 改質Ⅱ型	※ ポーラス アスファルト 混合物	開粒度(13) 透水性舗装 (歩道用)	
中北建設事務所	1051	11,600	11,800	12,050	13,200	13,600	16,000	11,700	
	1052	11,700	11,900	12,150	13,300	13,700	16,100	11,800	
	峡北支所	1151	11,600	11,800	12,050	13,200	13,600	16,000	11,700
		1152	11,800	12,000	12,250	13,400	13,800	16,200	11,900
峡東建設事務所	2051	11,600	11,800	12,050	13,200	13,600	16,000	11,700	
	2052	11,800	12,000	12,250	13,400	13,800	16,200	11,900	
	2053	12,100	12,300	12,550	13,700	14,100	16,500	12,200	
	2054	11,600	11,800	12,050	13,200	13,600	16,000	11,700	
	2055	11,800	12,000	12,250	13,400	13,800	16,200	11,900	
峡南建設事務所	3051	11,600	11,800	12,050	13,200	13,600	16,000	11,700	
	3052	11,900	12,100	12,350	13,500	13,900	16,300	12,000	
	3053	12,100	12,300	12,550	13,700	14,100	16,500	12,200	
富士・東部建設事務所	4051	11,600	11,800	12,050	13,200	13,600	16,000	11,700	
	4052	11,900	12,100	12,350	13,500	13,900	16,300	12,000	
	4053	11,900	12,100	12,350	13,500	13,900	16,300	12,000	
	4054	11,600	11,800	12,050	13,200	13,600	16,000	11,700	
	吉田支所	4151	11,600	11,800	12,050	13,200	13,600	16,000	11,700
		4152	11,900	12,100	12,350	13,500	13,900	16,300	12,000
4153		12,100	12,300	12,550	13,700	14,100	16,500	12,200	

※排水性舗装混合物は平成19年10月からポーラスアスファルト混合物に名称変更。

#### 4. アスファルト混合物

(地域別道路渡し価格) 平成26年4月1日 (単位:円/t)

事務所 区分	地域番号	開粒度(13) 透水性舗装 (駐車場用)	再生瀝青 安定処理 路盤材	再生アスファルト混合物			アスファルト 混合物 夜間割増	
				再生 粗粒度 (20)	再生 密粒度 (13)(20)	再生 細粒度 (13)		
中北建設事務所	1051	12,700	10,100	10,600	10,800	11,050	500	
	1052	12,800	10,200	10,700	10,900	11,150		
	峡北支所	1151	12,700	10,100	10,600	10,800		11,050
		1152	12,900	10,300	10,800	11,000		11,250
峡東建設事務所	2051	12,700	10,100	10,600	10,800	11,050		
	2052	12,900	10,300	10,800	11,000	11,250		
	2053	13,200	10,600	11,100	11,300	11,550		
	2054	12,700	10,100	10,600	10,800	11,050		
	2055	12,900	10,300	10,800	11,000	11,250		
峡南建設事務所	3051	12,700	10,100	10,600	10,800	11,050		
	3052	13,000	10,400	10,900	11,100	11,350		
	3053	13,200	10,600	11,100	11,300	11,550		
富士・東部建設事務所	4051	12,700	10,100	10,600	10,800	11,050		
	4052	13,000	10,400	10,900	11,100	11,350		
	4053	13,000	10,400	10,900	11,100	11,350		
	4054	12,700	10,100	10,600	10,800	11,050		
	吉田支所	4151	12,700	10,100	10,600	10,800	11,050	
		4152	13,000	10,400	10,900	11,100	11,350	
		4153	13,200	10,600	11,100	11,300	11,550	

## 5. 資材単価(一般)

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
勾配可変側溝 (横断用) グレーチング付 T-25	300*300*2000	個	43,600		475
	300*400*2000	個	45,600		550
	300*500*2000	個	47,600		624
	300*600*2000	個	53,400		780
	300*700*2000	個	56,000		868
	300*800*2000	個	58,500		957
	400*400*2000	個	56,800		642
	400*500*2000	個	59,000		721
	400*600*2000	個	61,100		800
	400*700*2000	個	67,700		971
	400*800*2000	個	70,400		1064
	500*400*2000	個	66,800		773
	500*500*2000	個	69,200		861
	500*600*2000	個	71,600		949
	500*700*2000	個	76,100		1038
	500*800*2000	個	78,700		1126
	500*900*2000	個	84,700		1331
	500*1000*2000	個	90,400		1433
	600*400*2000	個	80,000		884
	600*500*2000	個	82,500		977
	600*600*2000	個	85,000		1070
	600*700*2000	個	89,900		1163
	600*800*2000	個	92,500		1256
	600*900*2000	個	95,300		1349
600*1000*2000	個	104,000		1569	
600*1100*2000	個	108,000		1676	
600*1200*2000	個	111,000		1783	
道路用鉄筋コンクリート側溝 JISA5345 (PU側溝) 用 グレーチング 1m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 410×995×50+40+5(参考形状)	枚	17,200		35.6
	400用 510×995×65+40+5(参考形状)	枚	22,800		51.2
	500用 622×995×90+30+5(参考形状)	枚	37,800		92.4
道路用鉄筋コンクリート側溝 JISA5345 (PU側溝) 用 グレーチング 0.5m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 410×501×50+40+5(参考形状)	枚	9,770		18.2
	400用 510×501×65+40+5(参考形状)	枚	13,500		26.2
	500用 622×501×90+30+5(参考形状)	枚	22,600		47.5
勾配可変側溝用 グレーチング 1m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 400×995×50+40+5(参考形状)	枚	17,200		34.6
	400用 500×995×65+40+5(参考形状)	枚	22,800		49.7
	500用 600×995×90+30+5(参考形状)	枚	32,600		81.3
	600用 700×995×100+35+5(参考形状)	枚	44,700		112.5
勾配可変側溝用 グレーチング 1m物 T-25 (ゴム付 編目細目)	300用 400×995×38+50+5(参考形状)	枚	21,100		41.3
	400用 500×995×44+60+5(参考形状)	枚	38,100		79.5
	500用 600×995×55+65+5(参考形状)	枚	48,200		101.6
	600用 700×995×55+80+5(参考形状)	枚	59,000		115.1

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
勾配可変側溝用 グレーチング 0.5m物 T-25 (ゴム付 編目普通)	300用 400×495×50+40+5(参考形状)	枚	10,200		17.5
	400用 500×495×65+40+5(参考形状)	枚	13,900		25.3
	500用 600×495×90+30+5(参考形状)	枚	19,700		41.8
	600用 700×495×100+35+5(参考形状)	枚	24,600		57.9
勾配可変側溝用 グレーチング 0.5m物 T-25 (ゴム付 編目細目)	300用 400×495×38+50+5(参考形状)	枚	10,200		20.6
	400用 500×495×44+60+5(参考形状)	枚	19,300		39.8
	500用 600×495×55+65+5(参考形状)	枚	24,800		50.8
	600用 700×495×55+80+5(参考形状)	枚	29,500		56.7
標準設計場所打ち用 U型側溝蓋 歩道用 C1型	630*100	枚	2,510		78
	730*100	枚	2,940		99
	830*100	枚	3,320		103
C2型 T-20	630*130	枚	3,260		101
鉄筋コンクリートL型 (JIS A 5372 附5) PL3型	H=150	個	4,950		166
	H=200	個	5,620		194
	H=250	個	6,220		210
コンクリート標柱杭	河川用 15*15*80	本	3,500		43
	砂防指定地用 12*12*100	本	2,870		35
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 歩車道境界(両面R)	A 150/190*200*600	個	790		48
	B 180/230*250*600	個	1,250		72
	C 180/240*300*600	個	1,470		89
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 1本切下げ(片面R)	A	個	1,140		33
	B	個	1,650		53
	C	個	2,020		58
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 1本切下げ(両面R)	A	個	1,200		37
	B	個	1,880		48
	C	個	2,210		62
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 3本切下げ(片面R)	A	個	1,260		44/33/26
	B	個	1,830		62/43/35
	C	個	2,220		75/62/43
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 平(片面R)	A H=100	個	760		22
	B H=100	個	1,100		23
	C H=100	個	1,340		40
コンクリート境界ブロック (JIS A 5371 附2) 平(両面R)	A H=100	個	790		24
	B H=100	個	1,250		30
	C H=100	個	1,470		47
円形水路 横断用 エントリーP型本体 グレーチング付 T-25	φ200 L=2000	個	34,000		403
	φ250 L=2000	個	40,500		525
	φ300 L=2000	個	45,200		843
	φ350 L=2000	個	58,000		1134
	φ400 L=2000	個	59,700		1314
	φ500 L=2000	個	79,200		1962
	φ600 L=2000	個	96,600		2635

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
円形水路 縦断用 サイクルJ型本体 サイクルA型本体 グレーチング付 T-25	φ200 L=2000	個	20,800		359
	φ250 L=2000	個	24,200		455
	φ300 L=2000	個	27,000		590
	φ350 L=2000	個	31,500		835
	φ400 L=2000	個	37,900		953
	φ500 L=2000	個	51,300		1498
	φ600 L=2000	個	71,300		2353
円形水路 乗り入れ用 サイクルS型本体 T-25 グレーチング付	φ200 L=2000	個	24,800		453
	φ250 L=2000	個	28,200		548
	φ300 L=2000	個	30,900		690
	φ350 L=2000	個	35,400		877
	φ400 L=2000	個	42,000		994
	φ500 L=2000	個	48,400		1527
	φ600 L=2000	個	75,500		2523
円形水路 都市型用 サイクルフロアー本体 アングル付 T-25	φ200 L=2000	個	37,400		384
	φ250 L=2000	個	39,600		525
	φ300 L=2000	個	43,800		680
	φ350 L=2000	個	48,700		894
	φ400 L=2000	個	55,500		1024
	φ500 L=2000	個	81,900		1567
	φ600 L=2000	個	116,000		2441
円形水路 勾配可変型 サイクルフロー可変式本体 アングル付 T-25	φ200 L=2000	個	38,100		384
	φ250 L=2000	個	40,300		525
	φ300 L=2000	個	44,400		680
	φ350 L=2000	個	49,400		894
	φ400 L=2000	個	56,200		1024
	φ500 L=2000	個	82,500		1567
	φ600 L=2000	個	117,000		2441
円形水路用歩車道境界 ブロック 片面R、両面R グレーチングなし	50H L=1000	個	—		11
	100H L=1000	個	2,240		43
	150H L=1000	個	2,400		66
	200H L=1000	個	3,120		85
	250H L=1000	個	3,360		108
サイクルJ型集水桝 グレーチング付 T-25	200用 H=600	個	28,900		354
	250用 H=700	個	33,700		375
	300用 H=700	個	36,900		392
	350用 H=700	個	42,600		423
	400用 H=700	個	48,000		440
	500用 H=1000	個	61,500		748
本体用グレーチング T-25	一般タイプL=1000	個	2,700		4

品名	規格	単位	4月1日		参考質量kg
鉄筋コンクリート側溝蓋 T-20	400×100厚	枚	1,690		48
	450×100厚	枚	1,950		54
	500×100厚	枚	2,160		60
	550×100厚	枚	2,360		66
	600×100厚	枚	2,580		72
	650×100厚	枚	2,830		78
	700×100厚	枚	3,040		84
	400×120厚	枚	2,040		57
	450×120厚	枚	2,330		61
	500×120厚	枚	2,580		72
	550×120厚	枚	2,860		79
	600×120厚	枚	3,110		86
	650×120厚	枚	3,400		93
	700×120厚	枚	3,640		100
	400×150厚	枚	2,580		72
	450×150厚	枚	2,890		81
	500×150厚	枚	3,220		90
	550×150厚	枚	3,570		99
	600×150厚	枚	3,890		108
	650×150厚	枚	4,240		117
700×150厚	枚	4,570		126	
防護柵工	ガードレール 特別色 エキストラ (加算額) ダークブラウン(DB) グレーベージュ(GB) ダークグレー(DG)	Gr-A-4E	m	1,140	
		Gr-B-4E	m	1,140	
		Gr-C-4E	m	1,140	
		Gr-Am-4E	m	1,800	
		Gr-Bm-4E	m	1,800	
		Gr-A-2B	m	1,140	
		Gr-B-2B	m	1,140	
		Gr-C-2B	m	1,140	
		Gr-Am-2B	m	1,800	
	Gr-Bm-2B	m	1,800		
	ガードパイプ 特別色 エキストラ (加算額) (DB)(GB)(DG)	Gp-Cp-2E	m	1,170	
		Gp-Bp-2E	m	1,170	
		Gp-Cp-2B	m	1,170	
		Gp-Bp-2B	m	1,170	
		Gp-C-3E	m	1,170	
		Gp-B-3E	m	1,170	
		Gp-C-2B	m	1,170	
	Gp-B-2B	m	1,170		
	路側用防護柵 設置工 (材工共) 白色・補正なし	Gp-C-3E	m	8,560	
		Gp-B-3E	m	9,610	
		Gp-C-2B	m	7,930	
		Gp-B-2B	m	8,810	

## 5-6 建設発生土ストックヤード利用料金

単位(円/m<sup>3</sup>)

名 称	4月1日
搬 出 土	510
搬 入 土	950

注) 運搬費は別途。

注) スtockヤードでの敷き均し、積み込み作業は含まれている。

## 6. 資材単価(橋梁)

項目	品名	単位	4月1日		備考
無塗装耐候性鋼板 素地調整費	原板ブラスト SIS Sa2.5	m <sup>2</sup>	82		
	製品ブラスト SIS Sa2.5 (注2)	m <sup>2</sup>	1,850		

(注1) 塗装前処理における2次調整については、土木工事標準積算基準書 IV-7-②-1のとおり、積上げにより計上すること。

- (注2) 1 無塗装耐候性鋼板に対する原板ブラストは、工場加工前の原板に製鋼工場でブラストによる素地調整をする処理方法をいう。  
 2 無塗装耐候性鋼板に対する製品ブラストは、工場加工後の部材に加工工場でブラストによる素地調整をする処理方法をいう。  
 3 素地調整における表面処理規格は、SIS Sa2.5を標準とする。  
 4 労務費、消耗品材料費、機械器具損料を含む。

### ボルト類・その他

名 称	規格	単位	4月1日		摘 要
高力六角ボルト F 10 TW	M20mm	T	305,000		
	M22mm	T	305,000		
	M24mm	T	320,000		
高力六角ボルト F 10 TW ウェザーコート処理	M20mm	T	460,000		
	M22mm	T	460,000		
	M24mm	T	475,000		
高カトルシアボルト S 10 TW	M20mm	T	290,000		
	M22mm	T	290,000		
	M24mm	T	305,000		
高カトルシアボルト S 10 TW ウェザーコート処理	M20mm	T	445,000		
	M22mm	T	445,000		
	M24mm	T	460,000		
橋 名 板 (青銅製)	100 × 300 × 15	枚	16,800		
	150 × 450 × 15	枚	37,800		
橋歴板(青銅製)	300 × 200 × t=13mm	枚	33,600		
橋歴板(鋳鉄製)	300 × 200 × t=13mm	枚	33,600		

注:高力六角ボルト、高カトルシアボルト価格の適用は、現場持ち込み、取引数量5t程度。

## 7. 資材単価(砂防)

名 称	規 格	単 位	4月1日			摘 要
砂防用銘板 (ブロンズ製)	600×450	枚	143,000			
	500×350	枚	98,000			
表示板	耐食アルミ板 (封入レンズ) 4色の略図入り	基	96,500			砂防指定地 地すべり防止区域 急傾斜地崩壊危険区域表示用 表示面積:0.63m <sup>2</sup>

## 8. 資材単価(下水道)

### (1) 組立マンホール(T-25荷重対応品)

品名		形状寸法	区分	単位	4月1日		備考
調整器具		調整高25mmまで	—	組	2,410		
		調整高45mmまで	—	組	4,080		
		コマ型調整器具	—	組	2,130		ボルトナット込み 20mm—50mm
調整リング		600*50	I種	個	2,940		
		600*100	I種	個	4,690		
		600*150	I種	個	6,490		
		600*200	I種	個	9,380		
0号マンホール	斜壁	600*750*300	I種	個	11,900		
		600*750*450	I種	個	16,800		
		600*750*600	I種	個	20,400		
	直壁	750*300	I種	個	8,970		
		750*600	I種	個	15,500		
		750*900	I種	個	22,000		
		750*1200	I種	個	28,400		
		750*1500	I種	個	35,000		
		750*1800	I種	個	41,600		
	管取付け壁	750*600	I種	個	16,200		
		750*900	I種	個	22,700		
		750*1200	I種	個	29,200		
		750*1500	I種	個	35,700		
		750*1800	I種	個	42,300		
	底板	有効高 130~150	I種	個	11,400		
1号マンホール	斜壁	600*900*300	I種	個	13,100		
		600*900*450	I種	個	17,700		
		600*900*600	I種	個	22,100		
	直壁	900*300	I種	個	10,100		
		900*600	I種	個	17,400		
		900*900	I種	個	24,900		
		900*1200	I種	個	32,200		
		900*1500	I種	個	39,700		
		900*1800	I種	個	47,100		
		900*2100	I種	個	54,400		
		900*2400	I種	個	58,600		
	管取付け壁	900*600	I種	個	18,000		
		900*900	I種	個	25,600		
		900*1200	I種	個	32,900		
		900*1500	I種	個	40,400		
		900*1800	I種	個	47,800		
		900*2100	I種	個	55,200		
900*2400		I種	個	59,200			
底板	有効高 130~150	I種	個	14,000			

注1: マンホールは日本下水道協会規格(JSWAS A-11)適合品。

品名		形状寸法	性能区分	単位	4月1日		備考
2号マンホール	斜壁	600*1200*300	I種	個	28,300		
		600*1200*450	I種	個	34,300		
		600*1200*600	I種	個	43,100		
	直壁	1200*600	I種	個	30,600		
		1200*900	I種	個	43,900		
		1200*1200	I種	個	57,300		
		1200*1500	I種	個	70,500		
		1200*1800	I種	個	83,800		
		1200*2100	I種	個	97,000		
		1200*2400	I種	個	110,000		
	管取付け壁	1200*600	I種	個	33,600		
		1200*900	I種	個	47,700		
		1200*1200	I種	個	62,300		
		1200*1500	I種	個	75,500		
		1200*1800	I種	個	88,900		
		1200*2100	I種	個	102,000		
		1200*2400	I種	個	115,000		
底板	有効高 150	I種	個	28,400			
3号マンホール	斜壁	900*1500*300	I種	個	45,400		
	スラブ(床版斜壁)	600*1500*200	I種	個	78,100		
	直壁	1500*600	I種	個	46,300		
		1500*900	I種	個	66,100		
		1500*1200	I種	個	86,100		
		1500*1500	I種	個	106,000		
		1500*1800	I種	個	125,000		
		1500*2100	I種	個	145,000		
		1500*2400	I種	個	165,000		
	踊り場直壁	有効高 600	I種	個	95,400		
	連結直壁	1500*300	I種	個	51,900		
	管取付け壁	1500*600	I種	個	47,700		
		1500*900	I種	個	76,700		
		1500*1200	I種	個	100,000		
		1500*1500	I種	個	120,000		
1500*1800		I種	個	142,000			
1500*2100		I種	個	162,000			
底板	有効高 150	I種	個	46,900			

注1: マンホールは日本下水道協会規格(JSWAS A-11)適合品。

## (2) 削孔代

マンホール名	対象管種・呼び径		削孔径	単 位	4月1日		備考
	ヒューム管	塩ビ管					
0号、1号用 (I種)	—	100		箇所	3,250		
	—	150	φ206	箇所	3,250		
	150	200	φ252	箇所	3,840		
	200	250	φ304	箇所	4,440		
	250	300	φ356	箇所	5,030		
	300	350	φ410	箇所	5,620		
	350	400	φ464	箇所	6,140		
	400	450	φ530	箇所	6,730		
1号用 (I種)	450	500	φ586	箇所	7,250		
	500	600	φ644	箇所	7,910		
	600	—	φ760	箇所	9,250		
2号用 (I種)	—	100		箇所	4,290		
	—	150	φ206	箇所	4,290		
	150	200	φ252	箇所	5,030		
	200	250	φ304	箇所	5,620		
	250	300	φ356	箇所	6,430		
	300	350	φ410	箇所	7,100		
	350	400	φ464	箇所	7,910		
	400	450	φ530	箇所	8,510		
	450	500	φ586	箇所	9,320		
	500	600	φ644	箇所	10,100		
	600	—	φ760	箇所	11,700		
	700	—	φ886	箇所	13,800		
	800	—	φ1002	箇所	17,800		
900	—	φ1120	箇所	23,000			
3号用 (I種)	—	100		箇所	5,030		
	—	150	φ206	箇所	5,030		
	150	200	φ252	箇所	6,060		
	200	250	φ304	箇所	6,800		
	250	300	φ356	箇所	7,770		
	300	350	φ410	箇所	8,650		
	350	400	φ464	箇所	9,390		
	400	450	φ530	箇所	10,200		
	450	500	φ586	箇所	11,100		
	500	600	φ644	箇所	12,200		
	600	—	φ760	箇所	14,100		
	700	—	φ886	箇所	16,700		
	800	—	φ1002	箇所	21,400		
	900	—	φ1120	箇所	27,400		
	1000	—	φ1270	箇所	33,900		
	1100	—	φ1380	箇所	40,400		
1200	—	φ1500	箇所	58,000			

## 9. 資材単価(道路情報板等)

名称	規格	単位	4月1日				摘要
HL-7型情報板 (薄型) <sup>注1</sup>	注記4参照	基	15,200,000				機器費
LED式小型情報板 <sup>注2</sup>	注記4参照	基	3,780,000				機器費
道路情報板設置に伴う NTT申請費用		式	—				

### 注 記

- HL-7型情報板(薄型)は、表示部・LED駆動部、副制御部、電源部、筐体、機側操作盤、耐電変器(3KVA)、注意灯、交互表示機能、分電盤、主制御装置局増設費による機器の単価。
- LED式小型情報板は、表示部・LED駆動部、電源部、筐体、機側操作盤、耐電変器(1.0~2.0KVA)、分電盤、フリーパターン機能、主制御装置局増設費による機器の単価。
- 適用に機器費とある場合は、機器管理費の対象とする。
- 道路情報板仕様(規格)

高解像度LED式表示板形式	HL7形(薄型)	小形
外形寸法(標準)	W3760×H1360×D150	W2500×H420×D250
ドット数	縦96×横336	縦32×横224
文字数	7文字2段	7文字1段
フォント	縦45×横39	縦30×横26
素子間隔	10mm	10mm
素子寿命	30,000時間	30,000時間
文字色	赤、黄緑及び橙	赤、黄緑及び橙
耐雷容量(標準)	3KVA	1KVA
耐雷容量(ヒーター付)	5KVA	2KVA
伝送規格	HDLC1200bps	HDLC1200bps
MCからの制御種別	固定項目固定画面フリーパターン	固定項目固定画面フリーパターン
MCへの登録内容	1 端末名	端末名
	2 電話番号	電話番号
	3 端末番号	端末番号
	4 二次局アドレス	二次局アドレス
	5 表示項目	表示項目